

「株式会社インターホールディングス」への出資について

2026年9月30日

NOBUNAGAキャピタルビレッジ 株式会社

十六フィナンシャルグループのNOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役社長 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するファンドが新たに株式会社インターホールディングス（代表取締役 山口 翔、以下「インターホールディングス」といいます。）に出資いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップ企業への投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記



1. 本件投資情報

対象ファンド	NOBUNAGA Raise Fund 投資事業有限責任組合
出 資 日	2026年5月29日
出 資 形 態	株式の引受

2. 出資について

- ・ 「価値ある埋もれた技術を社会実装する」というミッションのもと、誰でも簡単に最大真空率99.5%を実現・維持できる世界唯一の真空逆止弁技術を通じ、食品・飲料の鮮度保持にとどまらず物流領域に変革を起こそうとする姿勢に強く共感したこと
- ・ 真空逆止弁を活用した製品群は、酸化しやすい食材の保存や物流に新たな付加価値をもたらすと同時に、東海エリアの酒造メーカーに対して「新鮮さを保つ真空酒」という新たな強みを提案できると大きく期待すること
- ・ NASAのアポロ計画で用いられた技術を現代において実用化・事業化させるべく、並外れた情熱をもって牽引する山口氏率いるチームであれば、当初の計画を上回るビジネス展開を成し遂げてくれると強く確信していること

などの理由から出資いたしました。

3. インターホールディングスについて

代 表 者	代表取締役 山口 翔
所 在 地	東京都世田谷区羽根木1丁目21番8号
事業内容	真空技術応用製品の開発製造
U R L	https://www.inter-hs.com/page



■ インターホールディングスについて

株式会社インターホールディングスは、「価値ある埋もれた技術を社会実装する」をミッションに掲げ、最大真空率99.5%を実現する真空特許技術を核とした真空事業「shin-ku」を展開しています。酒蔵で充填した搾りたての鮮度をそのまま届ける「蔵出し真空酒」は、専用の真空パウチや低温サーバー、IoTを活用した新たな日本酒の流通モデルを確立しています。「酸化」という根源的な課題を解決することでフードロス削減や環境価値の向上を実現し、お米をはじめとする農産物や各種産業へと応用を進めています。地域に眠る魅力的な資産を時間や距離の制約から解放し、日本から世界へと届けています。

以 上

【ご照会先：十六フィナンシャルグループ（広報） TEL 058-266-2511】